

11 ガウスの定理

1 閉曲面 S およびその内部 V におけるベクトル場 \mathbf{A} に対して, ガウスの定理

$$\int_S \mathbf{A} \cdot d\mathbf{S} = \int_V \nabla \cdot \mathbf{A} dV$$

が成り立つことを証明せよ。

2 S は閉曲面, V は S で囲まれた領域またはその体積とする。 $\mathbf{r} = (x, y, z)$, $|\mathbf{r}| = r$ とするとき, 次の式を証明せよ。

$$(1) \frac{1}{3} \int_S \mathbf{r} \cdot \mathbf{n} dS = V \quad (2) \int_V \nabla \times \mathbf{A} dV = - \int_S \mathbf{A} \times \mathbf{n} dS$$

3 閉曲面 S で囲まれた領域を V , $\mathbf{r} = (x, y, z)$, $|\mathbf{r}| = r$ とするとき,

$$\int_S \frac{\mathbf{r}}{r^3} \cdot \mathbf{n} dS = \begin{cases} 0 & \text{原点 } O \text{ が } S \text{ の外部にあるとき} \\ 4\pi & \text{原点 } O \text{ が } S \text{ の内部にあるとき} \end{cases}$$

が成り立つことを証明せよ。

4 原点にある質点 m が作る重力ポテンシャルは $\phi(\mathbf{r}) = -\frac{Gm}{r}$ で表される。このとき, 次の問に答えよ。ただし, G は重力定数, $\mathbf{r} = (x, y, z)$, $|\mathbf{r}| = r$ とする。

(1) $\phi(\mathbf{r})$ が位置 \mathbf{r} にある単位質量の質点に及ぼす力 $\mathbf{F}(\mathbf{r}) = -\nabla\phi(\mathbf{r})$ を求めよ。

(2) 質点 m が閉曲面 S に含まれるとき, ガウスの法則 $\int_S \mathbf{F} \cdot d\mathbf{S} = -4\pi Gm$ が成り立つことを証明せよ。

(3) 質量分布が $m = \int_V \rho(\mathbf{r}) dV$ で与えられるとき, ニュートン力学における重力場のポアソン方程式 $\Delta\phi(\mathbf{r}) = 4\pi G\rho(\mathbf{r})$ を求めよ。